

所管課		都市づくり部都市創生課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第4章 安全安心都市			10 市街地整備			01 魅力ある中心市街地を整備する									
事業：中心市街地活性化推進事業													整理番号	0284		
目的		本市の玄関口である河内長野駅周辺は、本市の「顔」となる中心市街地であることから、駅周辺を活性化させることにより、市全域への波及効果を図る。														
目標		平成24年度にリニューアルした「にぎわいプラ座」の場所で、地域コミュニティの場として地域住民の交流・生涯学習の場(くろまる塾などの講座・教室)、市民団体の活動拠点、地元特産のPR・販売スペース、本市の観光拠点として活用を充実させる。														
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		4,735		コスト情報・評価	総コスト(千円)		28,371		総合評価 A 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		4,735		内訳	事業費		4,735		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		23,636		有効性		A			
		地方債		0			公債費		0		にぎわいプラ座の利用者は大幅に増加し、勉強会を通じて地権者等と現状と課題の共有も行うことができたため。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		254							
							世帯あたり(円)		600							
	貢献度		A			根拠	中心市街地活性化を検討するとともに、実際ににぎわいを創出する場を提供する事業であるため。									
今後の方向性	・「にぎわいプラ座」は、引き続き地域コミュニティの場として利用者の増加を図る。 ・庁内関係各課や地権者などから幅広い意見を聴取し、中心市街地全体のまちづくりビジョンを策定し、地元に示す。															

事業 優先順位		1	細事業：中心市街地活性化推進事業				整理 番号		01										
目的		本市の玄関口である河内長野駅周辺は、本市の「顔」となる中心市街地であることから、駅周辺を活性化させることにより、市全域への波及効果を図る。																	
目標		平成24年度にリニューアルした「にぎわいプラ座」の場所で、地域コミュニティの場として地域住民の交流・生涯学習の場（くろまる塾などの講座・教室）、市民団体の活動拠点、地元特産のPR・販売スペース、本市の観光拠点としての活用を充実させる。																	
事業 実施主体		直営		事業開始 年		平成24年度		根拠 法令											
事業費・財源			平成25年度		平成24年度		比 較		コスト 情報・従 事職員数 参考			平成25年度		平成24年度		比 較			
	事業費（決算額）（千円）		4,735		6,405		-1,670			総コスト（千円）		28,371		23,862		4,509			
	財源内訳	一般財源		4,735		6,405		-1,670		内 訳	事業費		4,735		6,405		-1,670		
		国庫支出金		0		0		0			人件費		23,636		17,457		6,179		
		地方債		0		0		0			公債費		0		0		0		
		その他特定財源		0		0		0			一人あたり（円）		254		211		43		
				0							世帯あたり（円）		600		506		94		
				0							職員数（人）		3.10		2.20		0.90		
										再任用職員数（人）		0.00		0.00		0.00			
	今後の方向性		・「にぎわいプラ座」は、引き続き地域コミュニティの場として利用者の増加を図る。 ・庁内関係各課や地権者などから幅広い意見を聴取し、中心市街地全体のまちづくりビジョンを策定し、地元に示す。																
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者		河内長野市民及び地区内商工業者										
	A		A		A														

事業：中心市街地活性化推進事業

1. 中心市街地活性化推進事業

河内長野駅周辺地域に、本市の「顔」としてふさわしい商業（産業）、文化、福祉、居住、生活サービス、交流などの都市機能の集積を図り中心市街地としての整備を促進するために、実現可能な活性化支援策の実施や商店街・中心市街地活性化のための「コミュニティの場」であるにぎわいプラザの管理運営を『特定非営利活動法人にぎわい河内長野21』に委託し中心市街地活性の推進に努めた。また、河内長野駅前の地権者等を対象とした勉強会を開催し（12月・3月）、地域の現状や課題の共有を行った。

細事業：中心市街地活性化推進事業

1. 中心市街地活性化推進事業

(1) 実現可能な活性化支援策の実施

① まちづくりに関するイベントの企画・運営・協力等

- ・にぎわい市（手づくり雑貨の販売など）
- ・にぎわい工房運営・感謝祭
- ・奥河内マーケット（ハンドメイド雑貨店など）
- ・歌声喫茶
- ・高野街道まつり（実行委員会に参画）
- ・夜店

② まちづくりに関するセミナー・講演会

- ・『まちづくりの専門家から見た河内長野』：中邨正人氏
- ・『こどもがつくるまち～くろまるキッズシティ～』：松浦 真氏

③ まちづくりに関する情報提供

- ・まちかど掲示板やホームページによる情報発信



(2) にぎわいプラザの管理運営

長野商店街内の空き店舗を活用し、駅周辺の昼間人口を増加させて中心市街地の活性化を図るため、地域住民の交流や市民団体の活動の場である「にぎわいプラザ」を運営した。

施設内容：ミニ市民ギャラリー、会議室2室、イベントホール、にぎわいサロン（無料休憩所）

来場者： 28, 533人（平成25年4月～平成26年3月）

(3) まちづくり機運の醸成

地域のまちづくり機運を醸成するため、地権者等を対象とした勉強会を開催し（12月・3月）、地域の現状や課題の共有を行った。また、地域の現状を把握するため、河内長野駅前の歩行者の通行量やアウトドア客の動向などの調査を行った。

